

[03] ベッドの上で

【みさき】
「そ、そんなにジロジロ見ないでもらえると嬉しい……です……」

【みさき】
「う、うう～……恥ずかしいです……」

【みさき】
「それにさっきからずっとドキドキしています……私の顔、今絶対真っ赤になってます……」

【みさき】
「あっ……ちゅっ」

【みさき】
「んっ、もっと……キス、したいです……」

【みさき】
「……んっ……ちゅっ……はあ……んちゅっ……ん……ちゅっ」

【みさき】
「んんっ……はあっ、んちゅっ……ちゅくっ……ちゅるっ……ちゅううっ……んはあっ……」

【みさき】
「んはあっ、あっ……キス、以外にももっとして……ください……」

【みさき】
「はい……いっぱい、気持ち良くしてください……」

【みさき】
「ひゃうっ！ んんっ、い、いきなりおまんこはっ……あんっ」

【みさき】
「い、嫌じゃないですが……も、もうちょっと焦らしてほしい……です……」

【みさき】
「んんっ、ああんっ！ はあっ、あっ……ん……そんな、感じ……すごく、好きです……太ももからじっくり……はうっ……」

【みさき】
「はあっ、あっ、んんっ……ま、まだ触られている、だけ……なのに……んっ、私すごく感じちゃってます……」

【みさき】
「君の手に、触れられてるだけで……もう……んっ、はあっ、はあっ……んんっ」

【みさき】
「んっ……君に触ってもらえるのならどこでもいいですが……その……お腹……とか、肩……はあんっ、んっ……とか……あとは鎖骨らへんも……んっ、好きい……」

【みさき】
「そして……あんっ……おっぱいも……触ってほしい……です……」

【みさき】
「ん、ああんっ！ はあっ、あっ……んっ、ぐにゅって、されて……んっ、私、感じてます……っ」

【みさき】
「んふっ……んっ、じゃ、じゃあ……このまま、ずっと揉み続けますか……？ あんっ」

【みさき】
「や、やあっ、ですっ……も、もっと、いろんなエッチなこと……して、ほしい……です……」

【みさき】
「ああんっ！ んんっ、こ、こりって乳首こりって……んんっ、はあんっ、ふああ……」

【みさき】
「やんっ、ああんっ！ ……わ、私の、乳首……んっ、吸われちゃってます……君に吸われちゃって……あんっ……き、気持ちいい……んんっ」

【みさき】
「はああんっ！ んっ、き、君の吐息が……ふああっ……ち、乳首に……かかって……んはあっ！」

【みさき】
「んんっ、ああんっ……やっ、ああ……だ、だめっ……私……このままだと……蕩けちゃい、ます……ああんっ」

【みさき】
「……だ、だって……君とエッチなこと……してるんですよ……？ ぐ、ぐちょぐちょになって、当然じゃないですか……」

【みさき】
「んんっ！？ あうっ、んっ……くうっ……は、入ってくる……君の……指が……はうんっ、ああっ！」

【みさき】
「はうう……んうっ！ ああっ……やっ、あんっ……そ、そんな激しく……んっ、動かしちゃ……だめえ……っ！！」

【みさき】
「ああんっ！ ああっ……んはあっ……だ、だって……君の指が……気持ち、良すぎるんです……はあっ、んやあっ……あんっ」

【みさき】
「や、やああ……ぐちゅぐちゅ、ってエッチな音……んっ……聞こえて、くる……んはああっ」

【みさき】
「はうっ、んっ！　そ、そんな……激しく……かきまわさないでっ……ああんっ」

【みさき】
「ふうん、っあ……はあっ……お、お願い……です……早く……んっ、早く……ほしい……」

【みさき】
「はあっ……ああっ……んんっ……き、君の、その……ギンギンに大きくなったおちんちん……わ、私のっ……おまんこ、にっ……入れてくだ……さい……」

【みさき】
「はあっ、はあっ、う、うんっ……んっ、ああああっ……は、入ってますっ……君のおちんちん、入ってきてますう」

【みさき】
「はああんっ、ああっ……お、奥まで……届いてるっ……んんっ、はあっ……」

【みさき】
「あああんっ！　おちんちんが……こすれて……はあっ、あんっ……すごい、いいですっ……」

【みさき】
「うんっ……私も、すごい気持ち……いいっ……はああんっ！　ああっ、んやあっ……ごりごりって、んっ……こすれて、るう……」

【みさき】
「やっ、やあああんっ！　そ、そこっ……今のところ、すごい、気持ちいい……身体が……びりびりってしちゃう、くらい……いい……です……」

【みさき】
「ああっ……んっ……こ、こんな、激しいと……あんっ……はあっ、あっ……す、すぐにイっちゃいそう……あああっ」

【みさき】
「ダ、ダメえ……！　今日、は……わたしがサービス、するはず、なのにい……やあっ、あっ……わたしが、サービス、されちゃって、ます……んんっ」

【みさき】
「ふあっ、あああっ！　そ、そんな急に激しくされたら……ああああっ、あっ……！　そんなぐりぐりって……ああんっ！」

【みさき】
「はあっ、あああっ………んんっ。こ、このままじゃダメになっちゃいそう……だ、だから……」

【みさき】
「はあっ、はあっ……こ、今度は私が上に乗ります……ね？」

【みさき】
「わかりました……ではこのまま抜かずに……はい、私の身体を抱き抱えて……」

【みさき】
「んっ、よい、しょっ……」

【みさき】
「んふっ……それじゃあいっぱい、いっっぱい、気持ち良くしてあげますね？」

【みさき】
「はい、では……んんっ、はあんっ……おっきい、おちんちんが……ずんずんって……私のことを突き上げてきますっ……」

【みさき】
「ああんっ……んっ、ああっ、はあっ……すごい、エッチな音が部屋中に響いていますよ……？」

【みさき】
「ぐちゅっ、ぐちゅっ、ぐちゅっ、って君のおちんちんが出入りするたびにいやらしい音が鳴っています……なんだか興奮してきませんか？」

【みさき】
「君は裏筋が弱かったんですね……そしたらこうやって……ああんっ」

【みさき】
「はあっ、あんっ……はいっ……んっ、ああっ……はあっ、あふっ、んんっ……」

【みさき】
「あ、と、は……さっき君がしてくれたみたいに乳首をぐりぐりーってしちゃいますっ」

【みさき】
「良かったですっ。そしておちんちんのほうも忘れずに気持ち良くしてあげると……」

【みさき】
「んんっ……はあっ……ああっ……ど、どうですか……？　二箇所を同時に攻められるのは……んはあっ、はあっ、はふうっ……」

【みさき】
「んああっ、あっ！　や、やあんっ……はあっ……ち、乳首、くりくりって……ああっ、はあんっ」

【みさき】
「はあっ、うんっ！ 下からは……君のおちんちん、にい……突き上げられて……上は乳首、いじられて……あああんっ！ あっ、どっちも、気持ちいいですっ」

【みさき】
「はああんっ、ああっ……もう先っぽだけじゃ我慢できません……んっ、全部、飲み込んじゃう、だからっ……んはあっ！ くうっ、あああんっ！」

【みさき】
「んふうっ……はあんっ……き、気持ち良すぎて、腰が止まりません……んっ、あ、はあっ……んあっ……」

【みさき】
「君の固いおちんちんでっ……私の中……いっぱい、かき回しちゃってますっ……んはああっ！」

【みさき】
「はいっ、いいですよ？ 私も、もうっ……んんっ、はあっ、ああああっ……！」

【みさき】
「はああんっ！ あっ、あっ！ そ、そんな激しく動かれたら……ああっ……私、先にイッちゃいます……んんっ！」

【みさき】
「ひやああんっ、はあうっ、うんっ！ わ、私の中、君の精液でえ……いっぱいに、してくださいっ！」

【みさき】
「ふああっ！？ はああああんっ！ あっ、あああああああ——！！」

【みさき】
「はあっ、はあっ、はあっ……ん、あうん！ ……まだ、いっぱい出てる……んんっ」

【みさき】
「はあ、ん……す、すごい……君のおちんちん、まだびくびくってます……はあんっ……」

【みさき】
「あっ……ま、まだ、抜かないください……」

【みさき】
「もう少し、君の熱を感じていたいから……」

【みさき】
「……はあっ、はあっ、はあっ」

【みさき】
「私も、すっごく気持ち良かったです……」

【みさき】
「ふふっ、君の心臓、まだバクバク言っていますね……すごい、激しかったから……」

【みさき】
「ご、ごめんなさい……もしかしてエッチな私は嫌いだったりしますか？」

【みさき】
「良かった……じゃ、じゃあ……その、一つお願いしても……？」

【みさき】
「……まだ私の中で元気なおちんちんで、もっといっぱいエッチなこと……しませんか？」